

コシヒカリ生育速報 第2号

令和 7 年 6 月 20 日
魚沼農業普及指導センター
電話：025-792-1309

茎数急増中！田植後 30 日までに中干し開始！

【6月19日生育状況】（管内9か所平均、平均田植日5/20）

草丈(cm)		茎数(本/㎡)		葉数(葉)		葉色(SPAD)	
本年	指標値比	本年	指標値比	本年	指標値差	本年	指標値差
37	100%	292	88%	8.1	±0.0	40.8	+1.8

○ 指標値比較【草丈：並み 茎数：少ない 葉数：並み 葉色：やや濃い】

茎数は、ほ場差が大きいものの、6月10日の調査から2倍以上増加しており、多くのほ場で田植後30日になる前に中干し適期を迎えている。

○ 1か月予報（6/19新潟地方気象台発表）では、向こう1か月間の気温が高い確率が80%で、気温が高い見込みのため、今後も茎数増加が続くと予想される。

【今後の管理のポイント】

1 田植後25日頃に生育を確認し、田植後30日までに中干し開始！

（1）茎数が「中干し開始のめやす」に達したら、直ちに中干しを開始する。

田植日	対応
5/20 以前	直ちに中干し開始
5/25 頃	直ちに茎数を確認して、めやすに達したら中干し開始
5/31 頃	6/25 頃に茎数を確認し、めやすに達したら中干し開始

【中干し開始茎数のめやす】

㎡当り	株当り
270 本	(50 株植え) 18 本
	(60 株植え) 15 本

※中干し開始時期のめやす → 茎数が目標穂数（㎡当たり350本）の80%に達した時

（2）中干しの遅れは、籾数過剰や倒伏につながり、品質低下の要因となるため遅れずに実施する。

（3）茎数が中干し開始のめやすに達しない場合であっても、根の健全化を図るため田植後30日には中干しを開始する。

2 溝切りは必ず実施！

（1）中干しの効果を高め、フェーン等の異常高温時にすみやかにかん水できるように溝切りは必ず行う。

（2）溝と溝の交点はしっかり連結し、必ず水口と水尻につなげる。

3 病害虫対策 補植苗の除去、農道・畦畔の除草の徹底

（1）補植苗はいもち病の伝染源となるので、直ちに除去する。

（2）斑点米カメムシ類の発生を抑えるため、畦畔・農道の除草を徹底する。

（3）刈った草は用水や河川に流さないように注意する。

農作業時の熱中症に注意しましょう。こまめな水分・塩分の補給や休憩が大切です。

次回発行
7月1日